

### 3 大規模災害による被災地への支援活動

#### 3.1 災害救助法適用状況

2025年度は、夏から秋にかけて複数の台風の接近や上陸があったほか、それら台風や低気圧と前線の影響により、日本の各地で線状降水帯が発生するなど、記録的な大雨や暴風雨の被害が発生しました。

このほかにも、地震や大雪、火災などの被害が各地で発

生し、多くの自治体が災害救助法の適用を受ける事態となりました。

また2024年に発生した石川県能登地方地震などの影響は、本年度も続いています。

図表Ⅳ-11 2025年度の災害救助法適用状況概要

災害救助法適用日	適用地域	災害の概要および災害救助法の適用対象
2025年7月3日	鹿児島県	2025年7月3日に発生したトカラ列島近海を震源とする地震により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、鹿児島県は1村に災害救助法の適用を決定しました。
2025年7月27日	沖縄県	2025年台風第8号に伴う災害により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、沖縄県は2村に災害救助法の適用を決定しました。
2025年7月30日	北海道 青森県 岩手県 宮城県 福島県 静岡県 三重県	2025年カムチャツカ半島付近の地震に伴う津波により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、北海道、青森県、岩手県、宮城県、福島県、静岡県、三重県は、118市町村に災害救助法の適用を決定しました。
2025年8月7日、10日	石川県 山口県 福岡県 熊本県 鹿児島県	2025年8月6日からの低気圧と前線による大雨により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていること、住家に多数の被害が生じたことから、石川県、山口県、福岡県、熊本県、鹿児島県は、18市町村に災害救助法の適用を決定しました。
2025年8月20日	秋田県	2025年8月20日からの大雨により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、秋田県は1市に災害救助法の適用を決定しました。
2025年8月21日	鹿児島県	2025年台風第12号に伴う災害により、住家に多数の被害が生じたことから、鹿児島県は1市に災害救助法の適用を決定しました。
2025年9月2日	秋田県	2025年9月2日からの大雨により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、秋田県は3市町村に災害救助法の適用を決定しました。
2025年9月5日	静岡県	2025年台風第15号等に伴う災害により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、静岡県は10市町村に災害救助法の適用を決定しました。
2025年9月12日	三重県	2025年9月12日からの大雨に伴う災害により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、三重県は1市に災害救助法の適用を決定しました。
2025年10月8日	東京都	2025年台風第22号に伴う災害により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、東京都は7町村に災害救助法の適用を決定しました。
2025年11月18日	大分県	2025年11月18日大分市佐賀関の大規模火災により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、大分県は1市に災害救助法の適用を決定しました。
2025年12月8日	青森県 岩手県	2025年青森県東方沖を震源とする地震により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、青森県、岩手県は、24市町村に災害救助法の適用を決定しました。
2026年1月29日、30日、 2月2日、3日、 4日、5日	青森県 秋田県 山形県 新潟県	2026年1月21日からの大雪により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、青森県、秋田県、山形県、新潟県は、43市町村に災害救助法の適用を決定しました。

これらの災害により、自治体が設置した災害廃棄物置場に持ち込まれた廃棄物の中には家電4品目も数多く含まれていました。

多くの被災品は破損や変形、汚れなどがあり、通常の廃家電4品目より取扱いが困難でしたが、自治体および関係

部署の協力により、多くの被災品が家電リサイクルルートに戻されました。被災品の廃家電4品目についても、再商品化ガイドラインに沿った処理を基本とし、資源の有効活用と環境保全に努めています。

## 3.2 被災品の引取状況

### ● 2025年8月6日からの大雨

2025年8月6日頃からの低気圧と前線により、各地で複数かつ断続的な線状降水帯が発生しました。この影響で、九州地方をはじめ中国地方や北陸地方の各地で記録的な大雨となりました。この大雨により河川の氾濫や浸水害、土

砂災害などが発生し、各地で住宅の全半壊や一部破損、死者や負傷者も出す甚大な災害となりました。

この災害による各自治体からの廃家電4品目の引取りは、2026年3月末時点で約17,000台になりました。

### ● 2025年台風12号

2025年8月20日に発生した台風12号は、8月21日に九州南部に上陸の後、横断しました。この為、九州南部を中心に大雨や暴風の影響で土砂災害や河川の増水、氾濫のほか、住宅の全半壊、一部破損、床上・床下浸水が発

生し、死者や重軽傷者も出す甚大な災害となりました。

この災害による各自治体からの廃家電4品目の引取りは、2026年3月末時点で約200台になりました。

### ● 2025年8月20日からの大雨、および9月2日からの大雨

2025年8月20日から、および同年9月2日からの大雨で、秋田県をはじめとして記録的な大雨となりました。この大雨により緊急安全確保が発令されたほか、河川の氾濫や住宅等の全半壊・浸水被害が発生するなど、甚大な災

害となりました。

これらの災害による各自治体からの廃家電4品目の引取りは、2026年3月末時点で約120台になりました。

### ● 2025年台風15号

2025年9月3日に発生した台風15号は、9月5日に四国南部や紀伊半島に上陸したほか、西日本や近畿・東海・関東の太平洋沿岸付近を進行しました。この為、西日本から東日本の太平洋側を中心に、大雨や暴風の影響で土砂災害や河川の増水、氾濫のほか、住宅の全半壊、一部破損、

床上・床下浸水が発生し、重軽傷者も出す甚大な災害となりました。

この災害による各自治体からの廃家電4品目の引取りは、2026年3月末時点で約1,400台になりました。

### ● 2025年11月大分市火災

2025年11月18日に大分市佐賀関地区で発生した火災は、強風の影響などで広範囲に広がり、飛び火した地域を含めると鎮火まで17日を要する大火災となりました。

この災害による各自治体からの廃家電4品目の引取りは、2026年3月末時点で18台になりました。

### ● 2025年12月青森県沖地震

2025年12月8日に青森県東方沖を震源とする地震が発生しました。地震の規模はマグニチュード7.5で、青森県八戸市で震度6強、同おいらせ町や階上町で震度6弱を観測するなどしました。この地震により、住宅等の全壊

や一部破損が多数発生し、重軽傷者も出す甚大な災害となりました。

この災害による各自治体からの廃家電4品目の引取りは、2026年3月末時点で約420台になりました。

### ● 2024年の石川県能登地方地震

2024年1月1日に発生した石川県能登地方を震源とする地震、および同地域で2024年9月に発生した低気圧と前線による大雨では、石川県をはじめ、新潟県、富山県、福井県で甚大な被害を出しました。

その影響は続いており、2026年3月末時点で各自治体からの廃家電4品目累計の引取りは、約165,000台になりました。